

思いやりの心を育てる 道徳授業の感想

感想

【生徒】

- ・ ニコルのことでなんてひどい人なんだと初めは思っていたけれど、実はみんなに希望を与えていて、とてもやさしい人だと思った。私だったらどうするかな、と本気で悩んでしまいました。(1年女子)
- ・ ヤコブはいやな人だと思っていたけど、みんなに希望を与えるいい人、やさしい人だなあと思いました。最後までうそをつき続けるなんてなかなかできない。心のやさしい人なんだと思う。私はうそはつけられないけど、心のやさしい人になりたいと思います。(1年女子)
- ・ ヤコブと同じで、僕もみんなを喜ばせたり、楽しませたりしたいなあと思いました。(1年男子)
- ・ ヤコブはとてもやさしい人だと思いました。毎日毎日うそをついていたけれど、うそはうそでもいいうそだったと思うからです。(1年男子)



- ・ 自分以外の人が楽しんでくれるようにするのは、すごくいいことだと思います。自分より人を優先することは、ステキだと思いました。私もステキな人でありたい。(1年女子)
- ・ 私は、ヤコブが一番やさしくて、心があたたかい人だと思います。それは、死ぬときまでみんなに勇気と力を与えてくれたからです。私もみんなに力と勇気を与えて、励ましてあげたいと思います。私は、やさしいうそはいいと思います。私もやさしくなりたいです。(1年女子)

【講師からのコメント】

ヤコブの視点を追い求める指導は、相手の立場に立って物事を考え、思いやりの心を持って接していこうとする心を育てる本時のねらいに十分迫っていたのではないか。自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができるようになり、それが様々な場面や状況下での具体的な態度や行動に表れるまで高められるよう今後の指導に期待したい。



【成果と課題】

望ましい人間関係を築くためには、相手の立場に立って物事を考え、思いやりの心を持って毎日生活することが大切であることに気づいた生徒も多い。人権教育としてのねらいを態度化、行動化させるために、相手に嫌な思いをさせたり、傷つけたりすることがないように配慮した生活をさせていきたい。